

あなたはごみを買っていませんか

始めよう『ゴミ・ダイエット』

お母さん、あなたは買い物かごをもっていきますか？

最近では、買い物かごを手にするお母さんを見かけなくなりましました。買いたいものは、ほとんどが容器に入り、パック詰めになっていますし、清算するときには袋に入れてくれるので、買い物かごがいらないようになっていくからでしょう。

でも、そのところをよく考えてみてください。贈り物ならともかく、必要以上についていねいに包装されているものは、ふだんの生活のうえでは単なるごみにすぎないのです。使い捨て文化、使い捨て容器のはんらんが、ごみの増加に拍車をかけています。

いま買おうとしているものが、本当に必要なものか、そして、ごみを買っていないか、そのへんをよく見極めることが、ごみのダイエットにつながるのです。

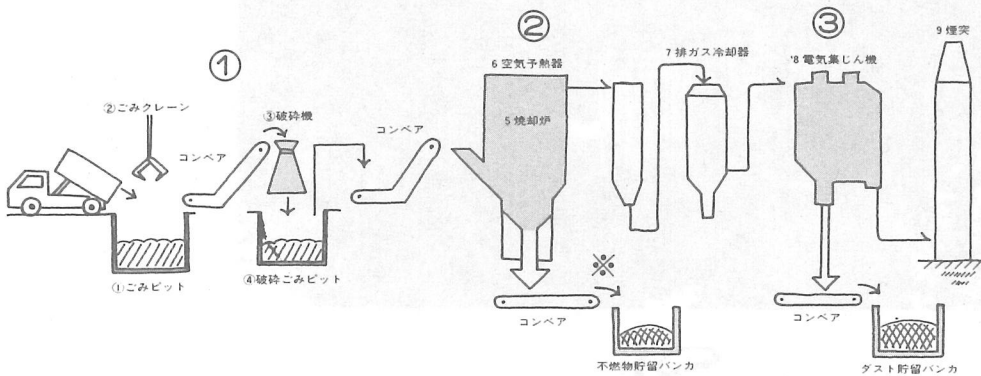
ごみは
こんなふう
に
処理されて
います

①収集車で運ばれたごみは、ごみピットに集められ、クレーンでコンベアに移されたあと、破砕機により細かくできます。

②くだかれたごみは、コンベアで焼却炉に送りこまれ、完全に焼却されます。

③焼却によって発生した灰は、チリとなってガスといっしょに焼却炉から排出され、電気集じん機でガスから取り除かれ、埋め立て処分されます。

※焼却炉に残った不燃物は、不燃物コンベアに送られ、廃棄物として処理されます。



これだけは守ってほしい

ごみ出しルール

- 指定された袋で、収集日の当日に出してください。前日から出されると、カラスや野犬がちらかしてしまいますので、当日の8時30分までに出してください。
 - 燃料を節約するため、台所から出るごみは、水分を十分とってください。
 - 燃えないごみは絶対に入れないこと。
 - 近所の人に迷惑をかけないように、ごみステーションはお互いにきれいにしてください。
- と話していました。



江口幸雄事務長